

## 2019年台北国際自転車展報告

当会は我が国自転車産業の貿易促進のため、2015年より台湾の台北国際自転車展覧会において出展企業を募集の上、共同出展事業を実施している。当協会は出展企業に対し経費面での補助のほか、出展に係る諸手続き並びに現地での各種支援を行っている。

以下は3月27日から30日にかけて開催された同展の概要と共同出展について報告する。

### 1. 展示会概要

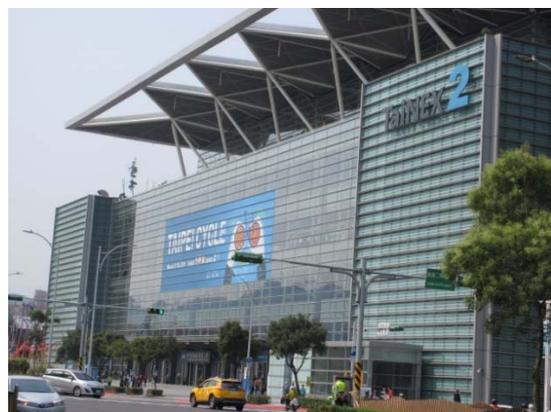
- ・主催： 中華民国対外貿易発展協会
- ・会期： 2019年3月27日～30日(4日間)
- ・会場： 台北南港展覽館ホール1(4階)、ホール2(1階及び4階)
- ・出展社数： 1,139社/3,320ブース(前回2018年1,150社/3,250ブース)
- ・来場者数： 19,661人

### 2. 展示会場

2019年3月に兼ねてより建設中であった南港展覽館ホール2が、大通りを挟んだホール1の向かいに完成した。これにより今年はホール1の4階、ホール2の1階と4階を使用して開催された。

前回まではホール1とTWTC(台湾世界貿易センター)の2施設を使って開催され、会場間の移動はシャトルバス(片道20分程度)を使う必要があったが、このホール2の完成により会場間の移動が大幅に改善された。

また今回は、昨年10月開催から僅か5か月という短いスパンでの開催となり、出展者にとって厳しいスケジュールとなった。ただ来年以降は3月開催で固定されることが会期中に発表された。



会場の台北南港展覽館(左がホール1、右が新設のホール2)

### 3. 各社出展状況

日本共同出展ブースのあるホール1の4階には、台湾完成車メーカーである GIANT、MERIDA、TAIWAN HODAKA、ASAMA の他、ベトナムの STRONGMAN、タイの BANGKOK CYCLE 等が単独出展した。また部品メーカーではシマノ、SRAMや電動ユニットメーカーである MPF DRIVE、BAFANG の他、イタリア、韓国、EU 等の共同出展ブースも見られた。

日本からはキャットアイ、クロップス、スギノエンジニアリング、タンゲ精機、パナレーサー、マルイ、ミノウラ、IRC、OGK 技研等が出展した。またオランダの業界紙 Bike Europe、ドイツの業界雑誌 Rad Markt や Saz Bike 等による積極的な取材も行われており、EU メディアの関心も高かった。

一方、新設のホール 2 には、1 階に地元大手部品メーカーの SR SUNTOUR、KMC、KENDA、TAYA 等が出展したほか、ダイヤコンペや東京サンエスの出展もこのエリアとなった。4 階には地元台湾の中小部品メーカーのほか、中国寧波地区等の中小部品メーカーによる共同出展となった。



ホール 1 (GIANT)



ホール 1 (MERIDA)



ホール 2 (SR SUNTOUR)



ホール 2 (KMC)

### 4. 盛況なE-Bikeの展示

多くの完成車メーカーが E-Bike の出展に精力的であった。その中でも特に E-マウンテンバイクが目立って多く、ダウンチューブにスマートな形状のバッテリーを搭載し、ボトムブラケット部にモーターユニットが装着されているタイプが主流となっていた。また E-ロードバイクには FAZUA 製の電動ユニット装着車が多く見られたほか、スポーツタイプ以外では PACIFIC の小径車や DAHON の折りたたみ車にも E-Bike が見られた。



BESV E-マウンテンバイク



IDEAL BIKE E-マウンテンバイク

## 5. 日本共同出展ブース

展示会事務局から昨年よりも好立地な海外大手企業の集まるホール1の4階、メイン通路に面した一角が割り当てられ、日本の自転車関連企業9社(12小間108㎡)で出展した。またブースの装飾については、周辺の趣向を凝らした他社ブースに見劣りしない日本の特色を前面に出した装飾を心がけた。なお出展企業は下記の9社となる。

### 【日本共同出展ブース出展企業一覧】

出展者名	住 所		
	URL	TEL	主な出展製品
(有)SAKOH	徳島県徳島市末広 2-1-84		
	<a href="http://rindowbikes.jp/">http://rindowbikes.jp/</a>	088-678-6781	自転車用ライト
(株)ウェイブワン	東京都渋谷区神宮前 6-23-17 ロフティ原宿 4F		
	<a href="http://www.kapelmuur.jp/">http://www.kapelmuur.jp/</a>	03-6418-9228	サイクリングアパレル
(株)日東	埼玉県川口市南鳩ヶ谷 3-23-7		
	<a href="http://nitto-tokyo.sakura.ne.jp/">http://nitto-tokyo.sakura.ne.jp/</a>	048-286-7771	ハンドルバー
アウトートップ(株)	東京都港区西麻布 3-3-3 第6谷澤ビル 2F		
	<a href="http://www.shakes.tokyo/">http://www.shakes.tokyo/</a>	03-6459-2828	自転車用グリップ
(株)K.L.C PRODUCTS	神奈川県横浜市中区元町 2-80 maware gallery		
	<a href="https://www.maware.net/">https://www.maware.net/</a>	045-264-4337	自転車用革製品
ポプロモビル(株)	神奈川県鎌倉市由比ガ浜 2-13-10		
	<a href="https://populomobile.com/">https://populomobile.com/</a>	0467-81-5403	アーバンバイク
(株)トップ	神奈川県川崎市高津区東野川 2-31-11		
	<a href="https://www.lovell.jp/">https://www.lovell.jp/</a>	044-777-4674	自転車アパレル
丸八工機(株)	愛知県岩倉市八劔町 478		
	<a href="http://www.maruhachi.nagoya/">http://www.maruhachi.nagoya/</a>	0587-37-1171	バイクスタンド
(株)自転車創業	東京都世田谷区玉川 1-4-6		
	<a href="https://www.road-quest.bike/">https://www.road-quest.bike/</a>	0587-37-1171	自転車用アプリ



(有)SAKOH



(株)ウェイブワン



(株)日東



アウトータップ(株)



(株)K.L.C PRODUCTS



ポプロモビル(株)



(株)トップ



丸八工機(株)



(株)自転車創業



日本共同ブース

## 6. 次回のショー日程

来年の台北サイクルショーは、2020年3月4日から7日までの4日間にわたり、台北南港展覽館ホール1及びホール2の全館を使用しての開催となる。特に今回使用できなかったホール1の1階も使用可能となり、主催者側によると展示面積は今回に比べ約20%増えるようだ。これにより数年待ちを余儀なくされている多くのキャンセル待ち企業の解消と、国際展示会に相応しいより大規模な展開が期待できる。

また今後は3月開催で固定され、隔年ごとに3月の初旬と下旬の交互に組まれることになる。

※写真はすべてプレス登録済の筆者撮影。

以上